

第4回 児童健全育成関係分科会 議事録（要約版）

日時：平成26年9月1日（月）19時～21時

場所：中央保健福祉センター6階「研修室1」

質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
放課後児童クラブの分割について	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定員70名と書いているが、国の方針は40名であり、本市でも40名を基本に考えて欲しい。現場は児童の数が多く非常に厳しく大変な状況にあり、相浦など多いところは早急に対応してほしい。70名を超えた場合は即分割していく方向で進めてほしい。 ・ 指導員を増やすなど、マンパワー対策で解消できないのか。 ・ 児童数が多いと地域からの苦情も多い。町内会へ何度も要望に出向き対応している状況。今の問題を解消しないと子どもにとってもマイナス。施設を増やせば良いという問題ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市も理想は40名と考えているが、40名を超える場合でも、基準面積である1.65㎡は確保できている。 ・ そのため、予算の問題もあり、市としてはまずは待機児童をなくすことが優先と考えている。それをクリアした後に分割などの対応を行いたいと考えている。 ・ 現在10箇所の新設計画を示しているが一度に全部を整備するのではなく、優先順位を見極めて対応していきたい。 ・ ただし、臨機応変に対応しなければならないという認識はある。状況を伺いながら対応を検討したい。
放課後児童クラブと小学校の連携について（空き教室等の利用）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 供給計画の中について。学校の空き教室の利用は考えていないか。学校の空き教室が増えていくと思うが、その利用は考えていないのか。 ・ 図工室や図書館などを児童クラブとして利用はできないか。 ・ 夏休み期間中などの利用は可能かと思う。学校との話し合いで何とかできないだろうか。 ・ プールなど1週間に1回でも開放してもらいたい。のびのび遊べる場所を作って欲しい。 ・ 学校別・施設別の利用可能情報の一覧整理などがあれば良いかと思う。 	<p>[委員発言]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的に全く利用しない空き教室はなく、1階など利便性が高い教室は学校利用の子どもたちが利用する方向がある。 ・ 学校利用の場合の大きな課題は施錠の問題。 ・ 施錠の問題に加え、安全性の確保の問題もある。学校によってはシャッターなどで区切れる部分もあり、学校により異なる。 <p>[委員発言]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実現できれば良いと思うが、部活などの種類によって体育館やグラウンドの利用に制限があり、学校により状況が異なる。管理問題を考えないといけない。 <p>[分科会長発言]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報一覧などは出していただきたい。 ・ 事務局は意見を踏まえ計画素案を作成してもらいたい。

質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
市立幼稚園の廃園について	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞報道で廃園の方針が示されていたが、場所によっては施設の有効活用が可能ではないかと思うがいかがか。(例えば中里など) 	<p>〔委員発言〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 跡地活用は様々なところとの関係がある。中里については人口増など地理的な特徴もあり有効活用を検討する必要があると考える。 ・ 他の小学校については意見を聞きながら検討を行いたい。小学校の場合は特別支援学級の対応等も必要であり、その点なども考慮した対応が必要と考える。